資料 2 2017 年度収支報告書・貸借対照表 (監査報告)

(1) 一般会計(別表2、3、4)

一般社団法人化されたことにより、2010年度より大会、支部、研究委員会の収支を収支報告書(別表2)に含めることになった。また、マンション学在庫分を棚卸資産として計上し、収支報告書と賃借対照表(別表4)の関係が分かるようにした。

[収入の部]

入会者数が予算案よりも少なかったことから、入会金収入が 18 万円の減額となった。一方、地域事業収入や図書販売収入等が予算よりも増額となったこと、解消制度研究の調査費入金があったことから当期の収入合計額は 11,449,197 円となり、予算案より約 97 万円の増額となった。

[支出の部]

会費収入の増加が見込めないことから支出の削減に努めたが、旅費交通費は一部を科研費補助金に振り分けたため、予算案よりも微増に収めることができた。雑損失についても、未納会費の回収に努めたことから 44,000 円の減額となった。一方、マンション学等の印刷費と編集費の合計は、予算を 60 万円増加したものの 1,100,621 円の超過となった。また、減価償却費が新たに発生したことやマンション学の販売委託手数料等が増加したことから、結果として当期の支出合計額は予算案よりも約 45.5 万円の増額となり、収支差額は 27,197 円の赤字となった。

「繰越金

収支差額は、予算では545,200 円の赤字を予定していたが、収入合計額が増加したことから、当期実績は27,197 円の赤字にとどめることができ、次年度繰越金は22.238.500 円となった。

[貸借対照表]

資産の部には、マンション学在庫3,674,947 円、未収会費440,000 円、未収入金409,808 円を計上し、合計は24,336,321 円となった。一方、負債及び正味財産の部は、負債合計が2,097,821 円となっている。負債額が少なく正味財産額が多いことから、健全な財政状況となっている。

(2) 一般会計詳細報告

- 1) 支部会計報告 (別表 5)
- 2) 研究委員会会計報告 (別表6)
- 3) 名古屋大会会計報告(別表7)

(3) 特別会計

1) 記念事業特別基金決算(別表8)

監査報告書

一般社団法人 日本マンション学会 会長 鎌野 邦樹 殿

監査報告書

2017 年度日本マンション学会一般会計収支決算及び記念事業特別会計について監査しましたところ、いずれも適正なものと認めます。

2018年3月20日



追記:監事より提案

- ① 正会員・賛助会員を増やすよう努めること。
- ② 未収会費を減らすために、「振込」と「口座引き落とし」で、会費の差をつけることを検討するよう提案する。
- ③ ニュースレターは、電子メールによる配信とすることを提案する。
- ④ 学術研究の活性化のために、助成金、委託研究費を得るように努力すること。
- ⑤ 研究委員会活動の活性化を図り、研究成果の公表に努めること。
- ⑥ 支部・研究委員会は事業年度終了後、事業報告書、現金出納帳、通帳コピーの 3 点を必ず揃え て提出すること。特に研究委員会は、不揃いのまま提出されることが多いため、徹底すること。

以上

別表1 会員状況(2018年1月31日現在)

(単位:人)

	(1 = .) 0			
会員種別		2018年 1月31日	2017年 1月31日	増減
	北海道	35	36	- 1
	東北	28	26	2
	関東	336	351	- 15
	中部	39	42	- 3
正会員	関 西	148	156	- 8
	中国・四国	35	35	0
	九州	59	62	- 3
	海外	3	3	0
	小 計	683	711	- 28
名	一一一	6	6	-
耆	助会員	25	23	2
	合 計	714	740	-26

別表2 2017 年度収支報告書(自:2017 年 2 月 1 日 至:2018 年 1 月 31 日)

1 収入の部 (単位:円)

科 目	2017 年度 予算	2017 年度 決算	決算一予算	執行率	備考
会 費	8,315,000	8,300,000	-15,000	1.00	
入会金	500,000	320,000	-180,000	0.64	
大会事業収入	1,240,000	1,287,280	47,280	1.04	名古屋大会、内訳は別表7
本部事業収入	100,000	404,000	304,000	4.04	解消制度研究調査費 378,000 賛助会員交流会参加費 26,000
地域事業収入	50,000	244,573	194,573	4.89	セミナー、研究会参加費、懇親会費
図書販売収入	240,000	864,920	624,920	3.60	マンション学販売
雑収入	30,000	28,360	-1,640	0.95	現金超過分
受取利息	1,000	64	-936	1	普通預金利息
当期収入合計	10,476,000	11,449,197	973,197	1.09	
寄付金収入	0	0	-	-	
合 計	10,476,000	11,449,197	973,197	1.09	

2 支出の部 (単位:円)

2 X	四(2月)					(単位・円)
;	科目	2017 年度 予算	2017 年度 決算	決算一予算	執行率	備考
会諱	費	50,000	81,600	31,600	1.63	会議費、会場代等
交際	費	20,000	0	-20,000	-	
旅費	交通費	800,000	848,640	48,640	1.06	
通信	・広報費	500,000	513,046	13,046	1.03	マンション学・ニュースルター等封入発送費
消料	絽・什器備品	10,000	15,210	5,210	1.52	
rn	マンション学編集費	1,800,000	2,407,110	517,286	1.29	57 号~59 号(棚卸分加味)
印刷編集費	マンション学年刷費	1,800,000	2,293,511	380,090	1.21	同上
た	ニュースレター費	150,000	97,232	-52,768	0.65	77号~78号の印刷編集費
Ą	その他印刷費	150,000	192,528	42,528	1.28	議案書、封筒、入会案内等
支	支払報酬	30,000	10,800	-19,200	0.53	司法書士報酬
支払手数料	HP 作成·管理費	300,000	178,934	-121,066	0.60	サーバー管理費等
料	その他手数料	100,000	372,740	272,740	3.73	振込手数料、販売委託手数料
租移	公課	71,000	80,501	9,501	1.13	都民税、登録免許税、利息の源泉他
事務	5局委託費	1,200,000	1,200,000	0	1.00	
税理	吐委託費	388,800	388,800	0	1.00	税理士報酬
雑費	・予備費	100,000	0	-100,000	0.00	
保管	料	30,000	0	-30,000	-	マンション学保管料
雑排	失	200,000	156,000	-44,000	-	回収不能の会費、棚卸減耗損
減価	近 割費	0	132,840	132,840	-	ソフトウエアの減価償却費(60ヶ月)
記念	事業費	950,000	75,600	-874,400	0.08	メダル制作費
事業	費	100,000	278,496	178,496	2.78	解消制度研究調査委託、シンポ経費等
支部	『事業費	581,400	818,482	237,082	1.41	内訳は別表5
研究	[委員会	450,000	223,661	-226,339	0.50	内訳は別表6
大会	等業費	1,240,000	1,110,663	-129,337	0.90	名古屋大会、内訳は別表 7
大会	助成金			0	-	大会助成金は全額返金されている
基金	注積立				-	
= 7	当期支出合計	11,021,200	11,476,394	455,194	1.04	大会助成金、基金積立を除いて計算
<u> </u>	当期収入合計	10,476,000	11,449,197	973,197	1.09	
	当期収支差額	-545,200	-27,197	518,003		

別表3 一般正味財産増減報告(2018年1月31日現在)

(単位:円)

科	目	2016 年度末	今期の増減	2017 年度末	備	考
繰越	利益	22,265,697	-27,197	22,238,500		

別表4 貸借対照表 (2018年1月31日現在)

(単位:円)

資産の部		負債及び資本の部		
科目	金 額	科目	金 額	
現 金	464,702	未払金	2,064,758	
【内訳】本 部	125,681	預り金 (源泉所得税等)	3,063	
支部合計	58,814	前受金(2018年度会費前受)	20,000	
研究委員会合計	280,207	仮受金	10,000	
大会事務局	0			
普通預金	5,379,530	負債合計	2,097,821	
【内訳】みずほ銀行	483,946			
支部合計	4,799,592	一般正味財産(別表3参照)	22,238,500	
研究委員会合計	95,992			
振替預金(ゆうちょ銀行)	13,214,574			
【内訳】本 部	4,336,080			
記念事業特別基金	8,878,494			
商品(マンション学在庫)	3,674,947			
未収会費注1)	440,000			
未収入金	409,808			
ソフトウエア	752,760			
		正味財産合計	22,238,500	
資産合計	24,336,321	負債・正味財産合計	24,336,321	

注1) 2016 年度会費 @10,000 円×11 名=110,000 円 2017 年度会費 @10,000 円×33 名=330,000 円

別表5 支部会計報告 (自:2017年2月1日 至:2018年1月31日)

(単位:円)

THE CHANTE	(Д.2017 2.	/, . д <u>Т.</u> 2010		(112:13)		
I. Im)/ H=/= b A		2017 年度収入	t and a total date		
支 部	前期繰越金	本部助成費	事業等収入	合 計	2017 年度経費	次期繰越金
北海道	85,190	61,000	0	146,190	58,818	87,372
東北	48,606	51,000	0	99,606	38,378	61,228
関東	802,615	147,200	235,006	1,184,821	262,146	922,675
中部	800,623	67,000	88,315	955,938	70,764	885,174
関 西	2,649,097	140,100	26	2,789,223	99,195	2,690,028
中国・四国	340,716	60,000	6,002	406,718	221,893	184,825
九州	3,819	87,000	3,573	94,392	67,288	27,104
合 計	4,730,666	613,300	332,922	5,676,888	818,482	4,858,406

- ※ 関西支部の本部からの助成金には、賛助会員交流会の実施助成金31,900円を含んでいる。
- ※ 中部支部の収入には、名古屋大会の余剰金88,308円が含まれている。
- ※ 中国・四国支部の経費には、現預金残高の不足額の調整金 120,335 円が含まれている。

別表6 研究委員会会計報告(自:2017年2月1日 至:2018年1月31日)

(単位:円)

研究委員会	前期繰越金	本部への返金額及び未払経費支	2017 年度収入		2017 年度経費	残 高
柳九安貝云	則為城地立	及UM知性質又 払額	本部助成費	事業等収入	2017 中皮腔質	% 同
判例	50,000	0	80,000	0	32,000	98,000
マンションストック活用	59,760	0	80,000	0	37,553	102,207
マンション行政課題	40,100	0	80,000	0	24,108	95,992
住環境まちづくり	0	0	80,000	0	80,000	0
定期借地権マンション	0	0	80,000	0	0	80,000
熊本地震特別	0	0	50,000	0	50,000	0
合 計	149,860	0	450,000	0	223,661	376,199

別表7 名古屋大会会計報告

(単位:円)

収 入		支 出	
科目	金 額	科 目	金 額
大会参加費	556,500	会場費	122,360
懇親会参加費	456,500	アルバイト人件費	77,500
学会誌販売	24,000	懇親会経費	385,200
書籍販売関連収入	10,000	学会誌買取経費	39,000
協賛金	200,000	通信・広報費	7,776
見学会	34,600	印刷費	108,280
雑収入	5,680	講師謝礼	20,000
		弁当代	64,947
		見学会	27,600
		雑 費	258,000
合 計	1,287,280	合 計	1,110,663
		収支差額	176,617

[※] 本会計の収支は、別表2に含まれている。

別表 8 記念事業特別基金決算(自:2017年2月1日 至:2018年1月31日)

(単位:円)

収入		支 出	
科目	金 額	科 目	金 額
前年度繰越金	8,954,094	表彰事業費	75,600
合 計	8,954,094	合 計	75,600
		次期繰越金	8,878,494

[※] 大会の収支差額 (余剰金) 176,617 円について、88,309 円は本部へ (8 月入金)、88,308 円については中部支部へ入金されている。